



口腔ケアの新提案

Dr.Chika (ドクターチカ)





口腔ケアとは

歯と口のケアは、むし歯や歯周病予防のためだけでなく、全身の健康を守るためにとても大切です。

特に、抵抗力や体力が落ちている人にとって、お口の中の細菌は大敵です。口腔内の細菌が**誤嚥性肺炎の原因**となるばかりではなく、血管障害、心臓病、糖尿病などの疾患を引き起こすこともわかってきています。

口腔ケアには、次のような目的があります。

1. むし歯、歯周病の予防
2. 口臭の予防
3. 味覚の改善
4. 唾液分泌の促進
5. 誤嚥性肺炎の予防
6. 会話などのコミュニケーションの改善
7. 生活のリズムを整える
8. 口腔機能の維持・回復につながる

口腔ケアの効用

✓ 口腔ケアで感染症予防

歯垢や歯石、舌苔などがあってお口の中が汚れていると細菌が増殖して粘膜を破壊するプロテアーゼも増えるので、口腔ケアでお口の中を清潔にしておくことも、感染症予防になります。

✓ 口腔の粘膜免疫システム

近年の研究で、口腔のような粘膜組織には独自の免疫システムがあることがわかってきています。体内のリンパ球などの免疫細胞による免疫システム（全身系免疫）とは独立したシステムで、粘膜そのものが免疫組織であり、粘膜免疫システムと言われています。

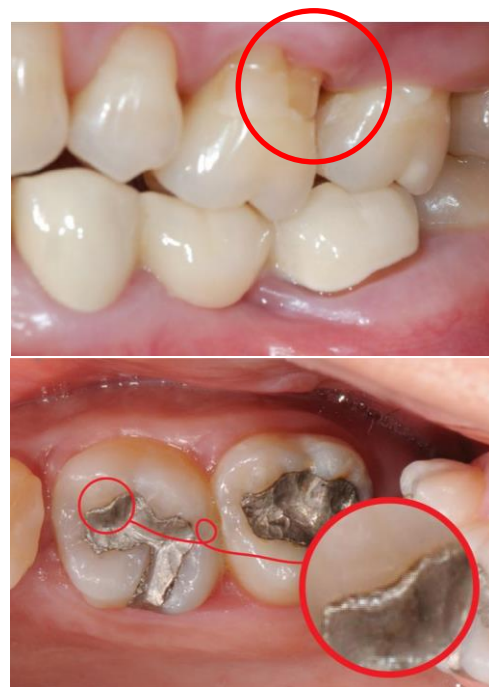
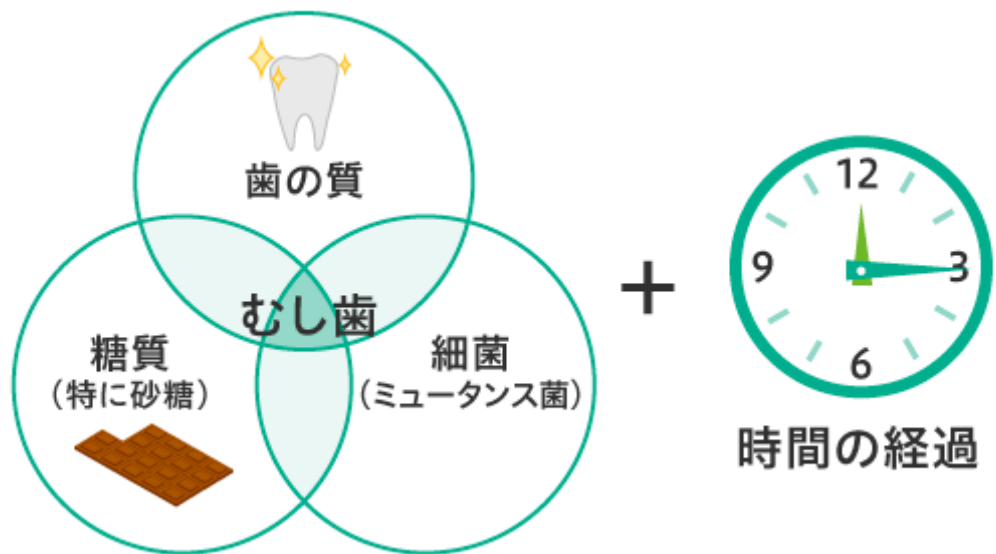
しかし、せっかくの優れた口腔内の免疫システムも、口の中が汚れていてはその効果が十分に発揮できません。

✓ 肺炎のチェックポイント

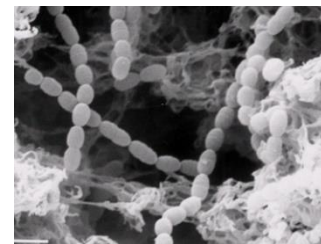
肺炎は日本人の死亡原因の4位に入る病気です。特に高齢者に多く、統計によると、肺炎の死亡率の割以上が65歳以上の人です。風邪の合併症として起こることもあれば、口腔内の細菌が気づかないうちに肺に入って炎症を起こす誤嚥性肺炎(※)や、ほとんど熱が出ない無熱性肺炎もあります。

※ 誤嚥性肺炎：水や食べ物、胃食道逆流物(*)などが誤嚥によって肺に入ってしまう、細菌が繁殖して炎症を起こすことで起こるのが誤嚥性肺炎です。高齢者のかかる肺炎は、誤嚥性肺炎が多いと考えられています。

虫歯が発生する3つの要素



※ ミュータンス菌は約 $1\mu\text{m}$ (マイクロメートル、 $1/1000\text{mm}$) の球状の菌です。歯垢となって歯の表面に付着し、糖質から酸を作り出します。この酸が歯の成分であるカルシウムやリンを溶かしてしまいます。



日本は？

✓ 日本は「マウスウォッシュ後進国」

マウスウォッシュを使ったオーラルケアは先進国では常識となりつつあります。アメリカでは国民の半数以上の約63%がマウスウォッシュを使用しています。そんな中、**日本人のマウスウォッシュ使用率は33%**。これは先進国の中でも低いレベルです。

言ってみれば日本は「マウスウォッシュ後進国」、オーラルケアの意識がまだ低い国なのです。

使用率	歯ブラシ 1日2回	マウスウォッシュ
 日本	77%*1	33%*2
 アメリカ	76%*3	63%*3

*1 平成28年歯科疾患実態調査結果（厚生労働省；6,278名対象）

*2 2009年ジョンソン・エンド・ジョンソン調べ 全国（n=1881）過去1ヶ月に1回以上の使用経験

*3 WHO International Collaborative Study II in 1997.

歯磨きで十分？

✓ 歯磨きでケアできるのは、お口のわずか約25%。

通常の歯磨きでケアできるのはお口の表面積のわずか25%*。

残りの75%にも、お口トラブルの原因菌が潜んでいるのです。

歯磨きとは文字通り、「歯を磨く」ことであり、歯を磨いただけでは落とせない舌や歯ぐき、咽頭粘膜などに残るお口全体の汚れ・口内細菌は、口臭や歯の黄ばみ、ネバつき、歯肉炎などのお口トラブルの原因になります。



* Kerr W.J.S. and D.A.M. Geddes. The areas of various surfaces in the human mouth from nine years to adulthood. J. Dent. Res. 1991. 70 (12)

Dr.Chikaは

Dr.Chikaは新しい概念の口腔ケアー製品で水に溶かす必要なく、口の中で瞬時に泡状になり口臭の原因菌を洗浄します。

携帯が便利なタブレット形状で外出中でも簡単に使用可能です。

口臭に気になる方、歯や歯ぐきは弱い方でも使えます。



※ 用法：錠剤1錠を口の中に入れて咀嚼し、粉碎されたものを舌と唇で歯茎、歯、舌を摩擦洗浄し、水でうがいで数回すすぐ。

Dr.Chika

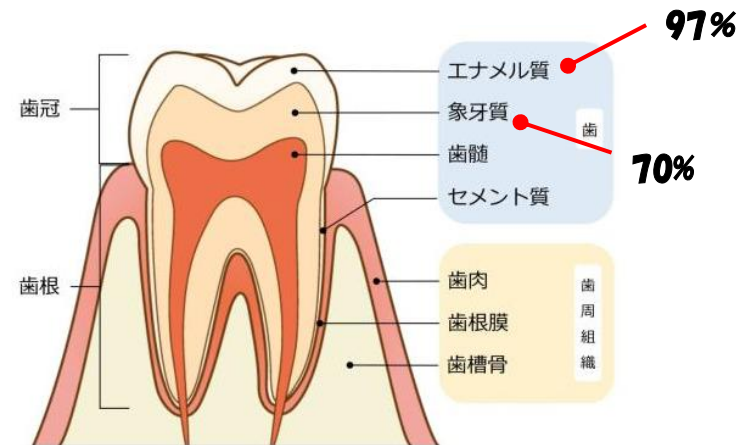
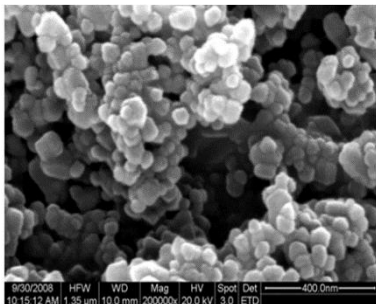
- 豊富な泡がすみすみまで洗浄
- タブレット状(粒)で携帯が便利
- 外出中でも簡単に使用可能
- 歯と歯の間に洗浄力向上
- 水なしで使用可能

Dr.Chikaの成分

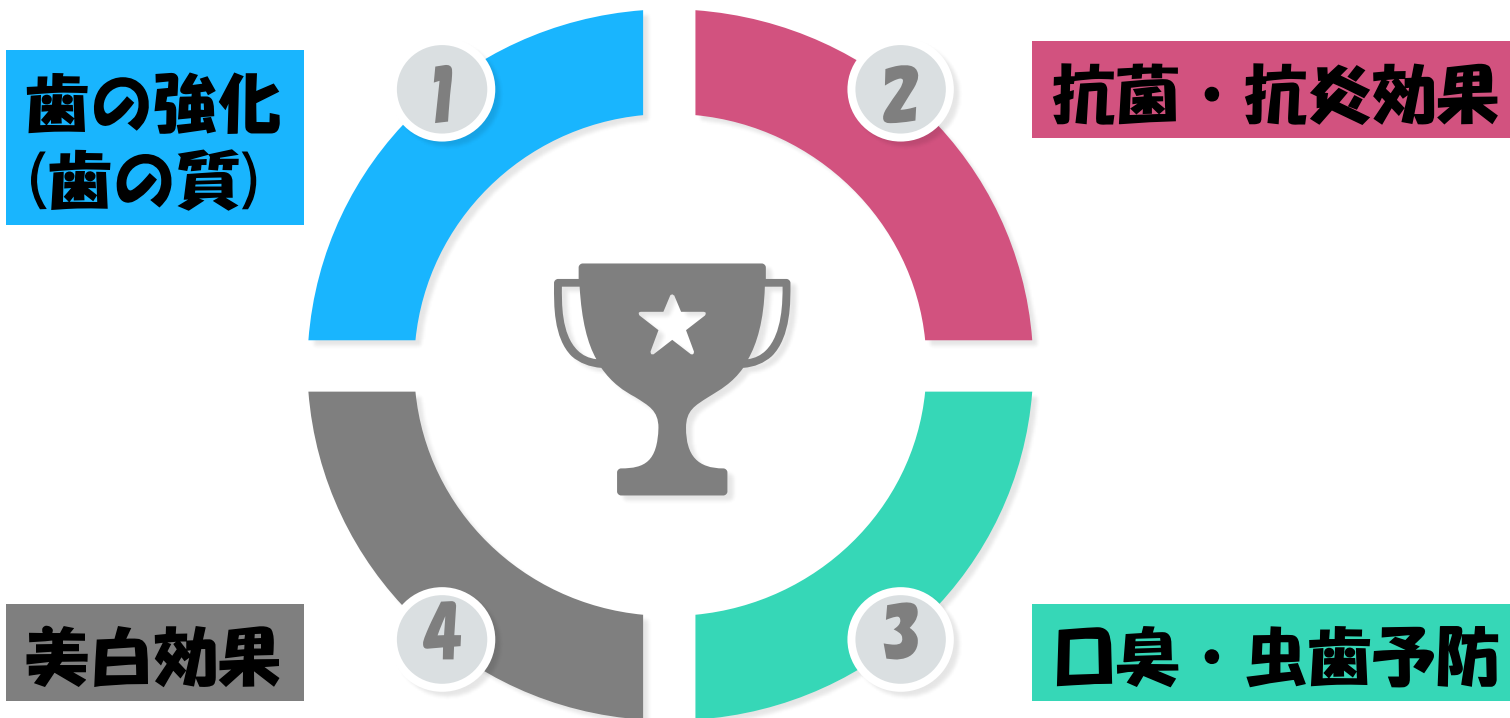
Dr.Chikaはヒアルロン酸とナノ単位（髪の毛太さの1/5000）のミネラル（※）、グリシン・ビタミンC・メントール・緑茶・ヤシ・大黄・厚朴・蘇木等の**天然薬用植物**から抽出した成分と**天然抗菌抗炎症材**（天然オイル）が含まれた人に優しい機能性口腔ケア製品です。

※ミネラル？

骨と歯を構成する重要成分
（骨の60%、歯の70~97%）

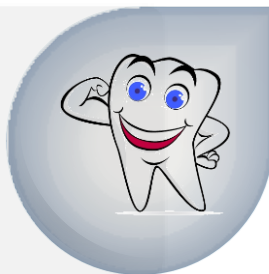


Dr.Chikaの効能



Dr.Chikaの効能

虫歯は歯の一番外側にあるエナメル質が溶けるところから始まります。



歯の強化
(歯の質)



抗菌・抗炎症効果

美白効果

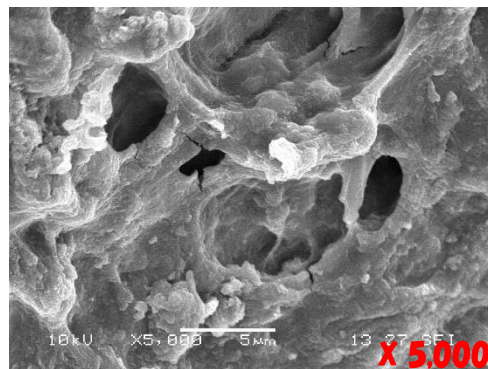
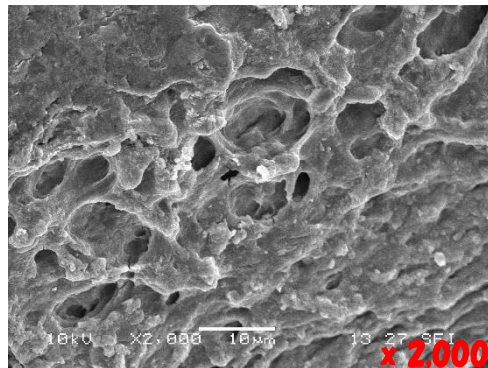
口臭・虫歯予防

- 歯表面のコーティングによる損傷部を復元（再石灰化）
：歯の表面(エナメル層)の損傷により発生した象牙質の露出部位を復元して虫歯や歯しみれを予防

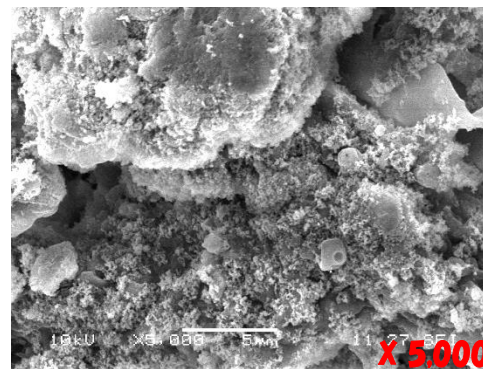
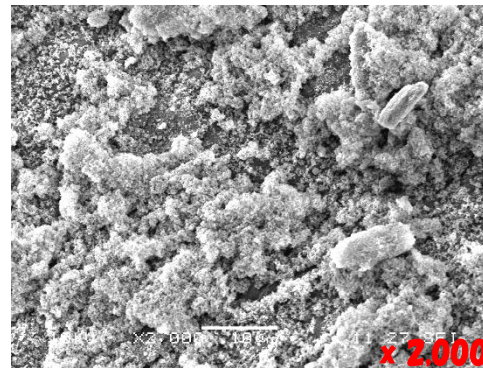
実験結果：歯の表面処理効果

■ 虫歯部の再石灰化実験

1. 象牙質表面の微細強度変化
2. 象牙質の構造変化



Control group

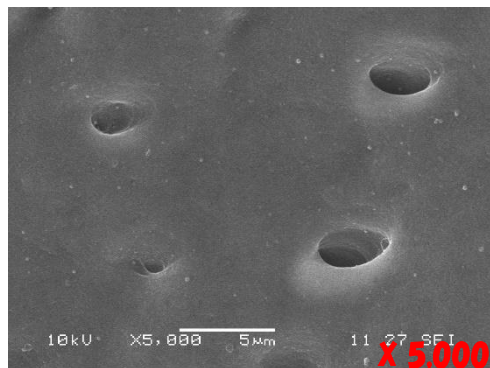
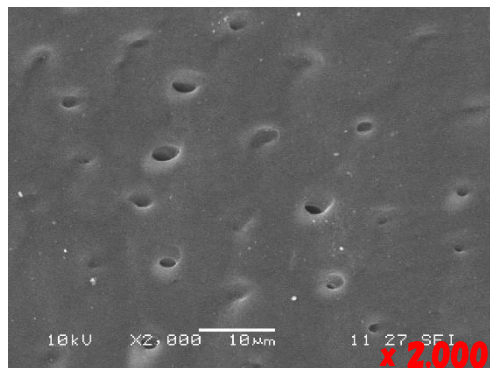


Dr.Chika group

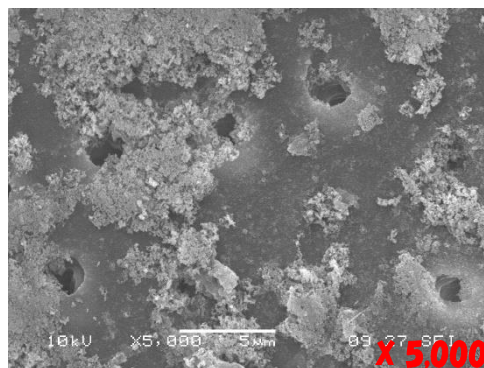
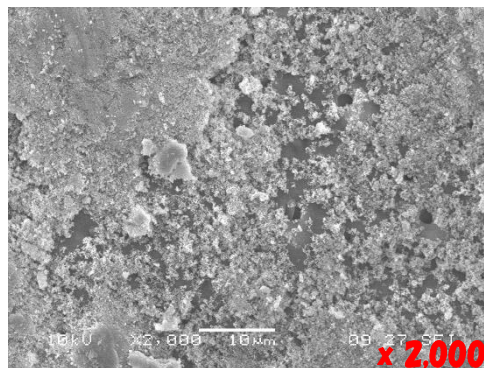
実験結果：歯の表面処理効果

■ 象牙細管(※)の閉鎖効果

1. 象牙細管の面積変化 → 71.6% 閉鎖率
2. 色測定 → 30.73 増加



Control group



Dr.Chika group

※ 象牙細管とは、歯の象牙質全体にある直径0.8~2.2マイクロメートルの細い管のことである。歯のしみれや虫歯の原因菌が通る通路になる。

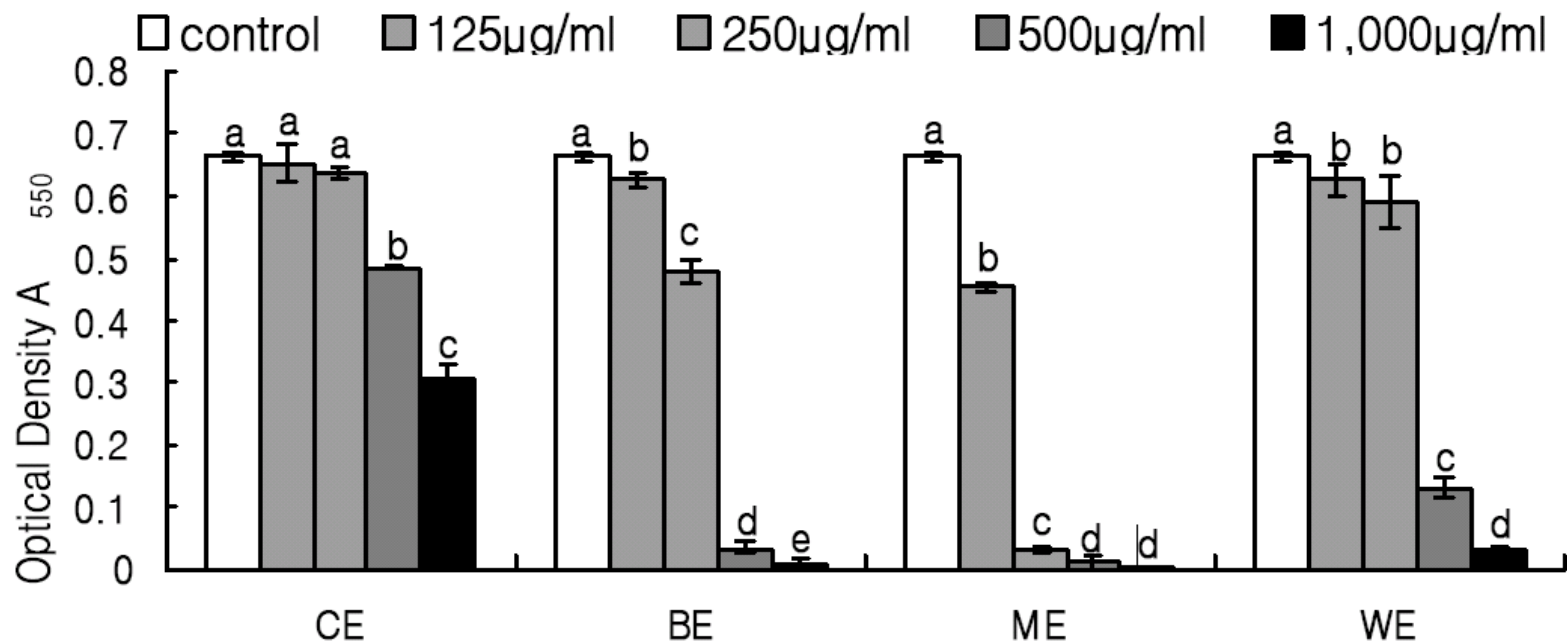
Dr.Chikaの効能



■ 抗菌抗炎症効果を持つ天然植物素材

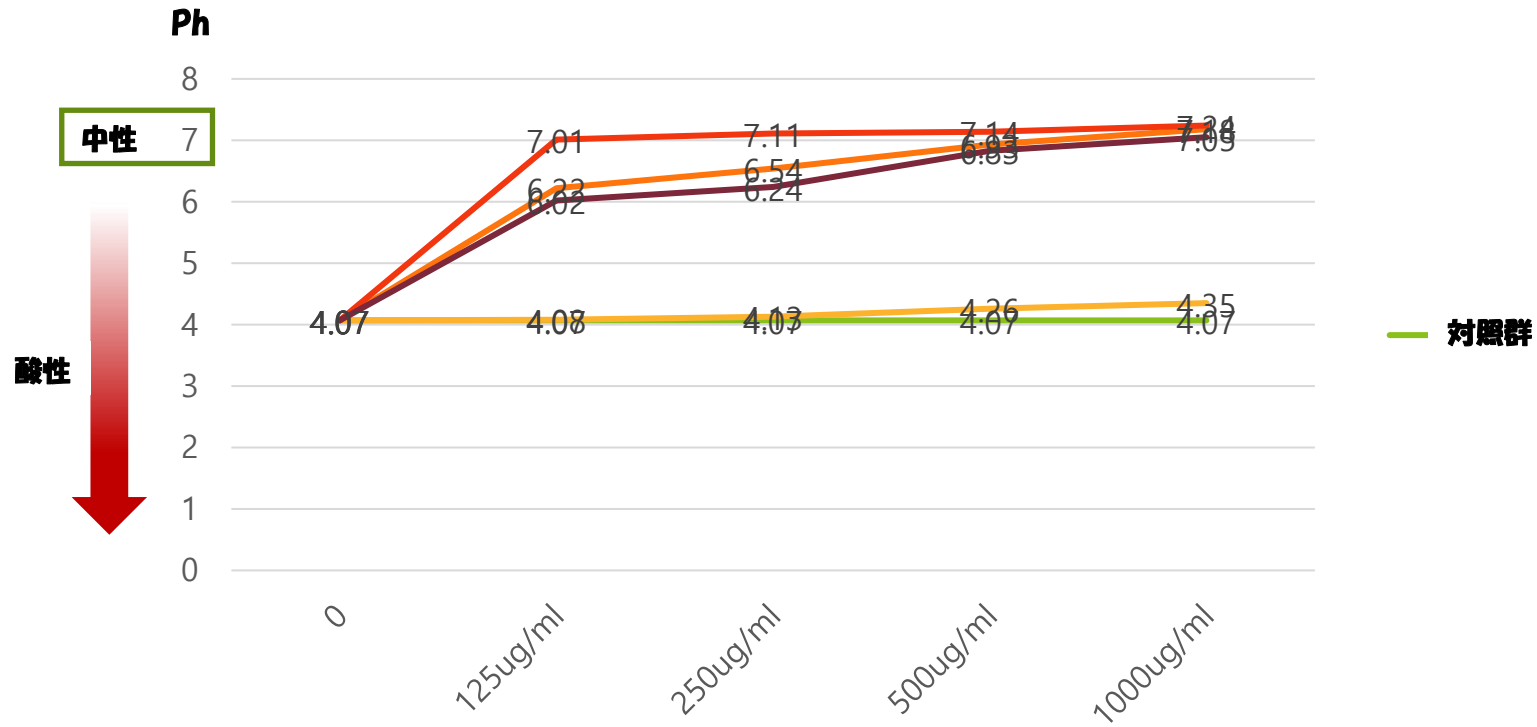
：ヤシ、蘇方木(スオウギ)、大黄(ダイオウ)、厚朴(コウボク)、
黄蘗(キワダ)、コガネヤナギ、丁香(チョウコウ)、ゴミシ、
甘草(カンゾウ)、松葉
コルク、マイタケ、ムクロジ、ガーベラ

ミュータンス菌の成長抑制効果



Dr.Chikaの抽出物をミュータンス菌に濃度別に入れて37度で24時間培養した結果

ミュータンス菌の酸化の抑止効果



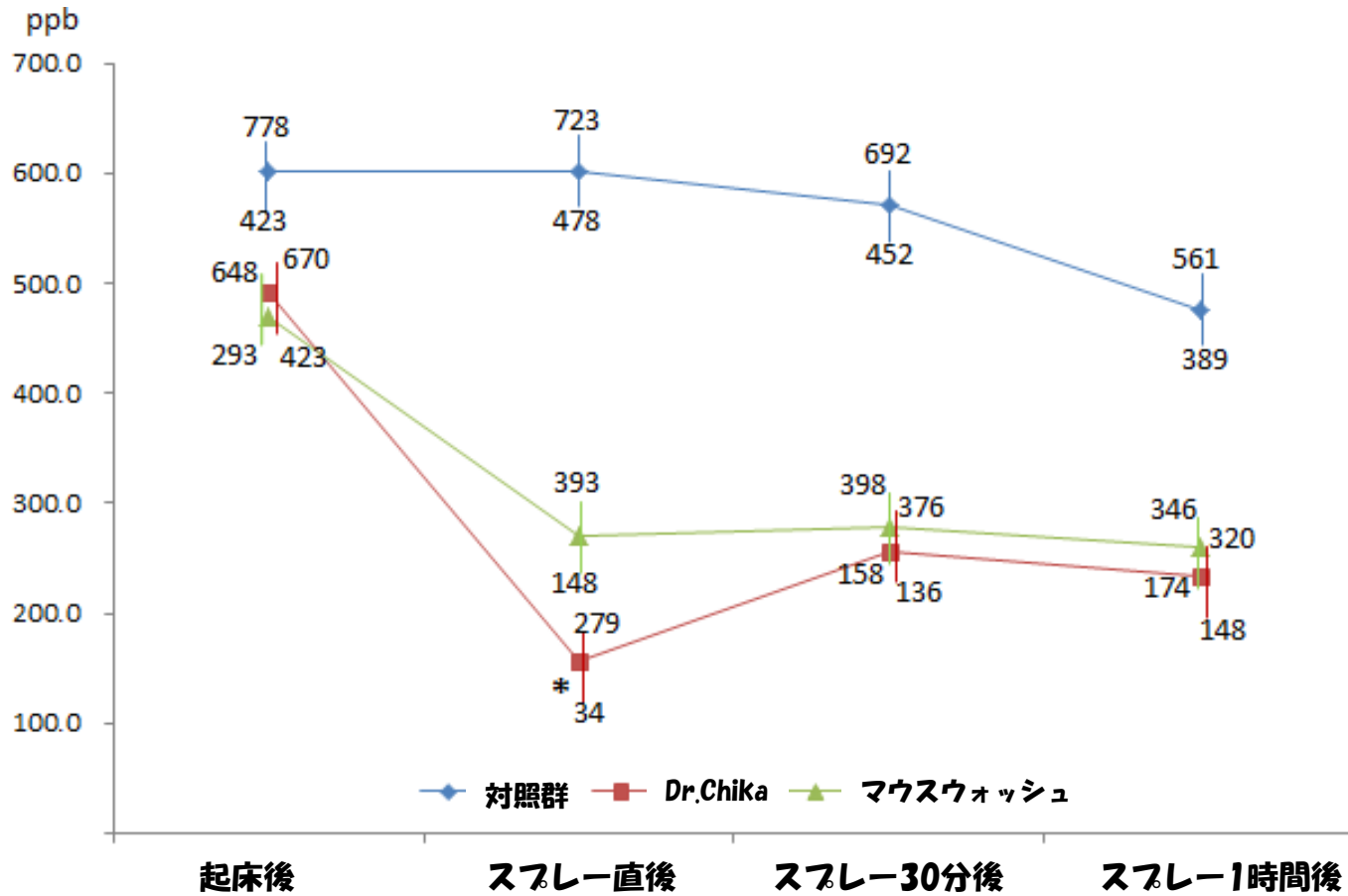
Dr.Chikaの効能



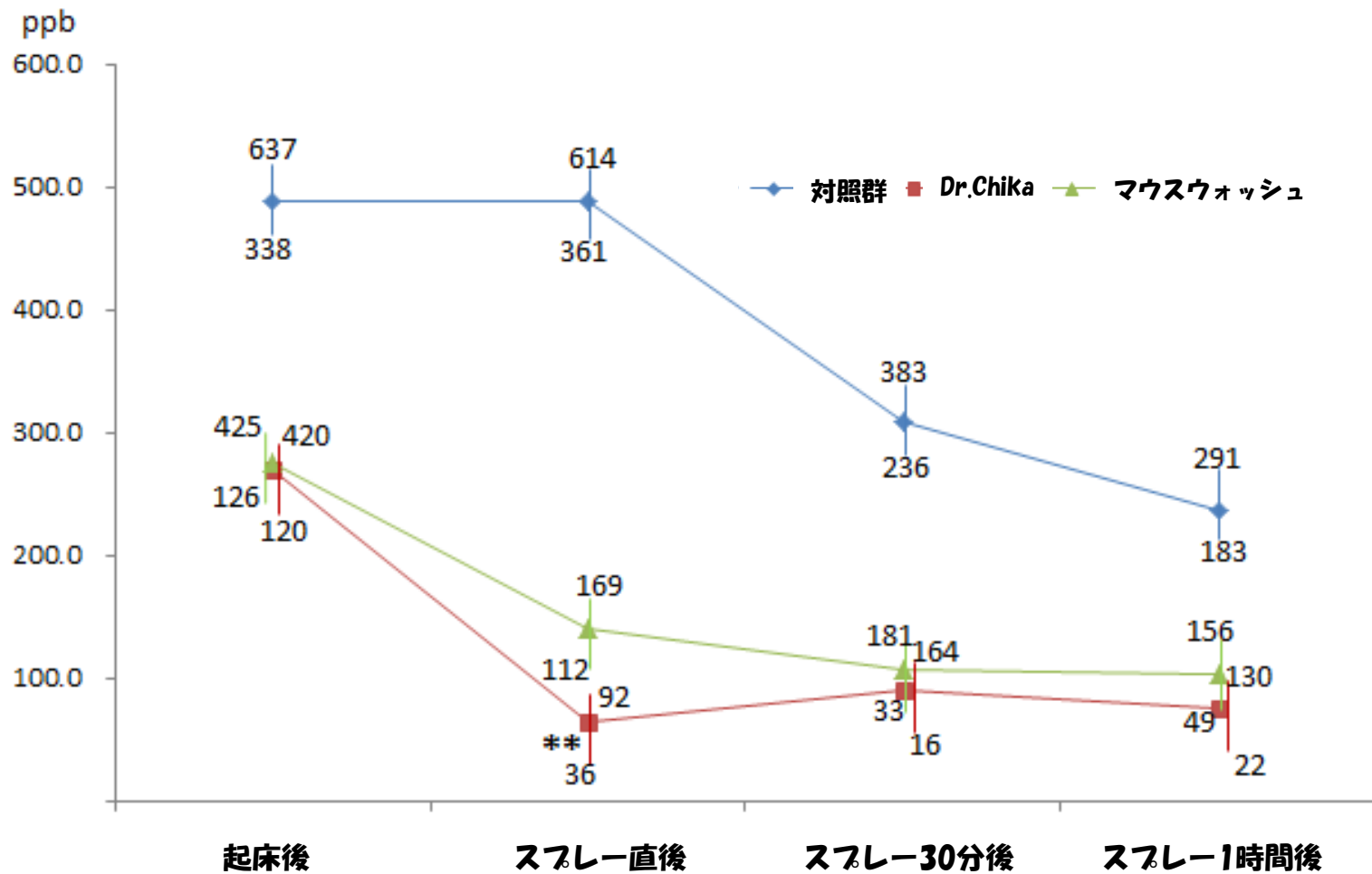
口の中で生息している嫌気性細菌が、唾液、血液、古くなった細胞或いは食べカスに含まれるタンパク質などを分解して、臭いの元である硫化水素、メチルメルカプタン及揮発性硫黄化合物を産生することにより、口臭が生じます。

- ミネラルと天然素材の優れた吸着力を利用して歯垢と口臭を消去（細菌による酸生成を抑制）
：虫歯の原因菌を吸着消去（一般歯磨き粉より約5倍の効果）

Dr.Chika使用後のH₂S(硫化水素)濃度変化 (無色腐卵臭のある有毒な気体)



Dr.Chika使用後のCH₃SH(メタンチオール)濃度変化 (腐ったキャベツ様の強い不快臭のガス)



Dr.Chikaの効能

着色・変色・付着防止



歯の強化

1

抗菌・抗炎症効果

2

美白効果

4

口臭・虫歯予防

3

- 天然ミネラルのコーティング効果により変色予防及び歯質の強化
： コーヒー、コーラ、ワイン等による歯の変色予防

お勧め

● 歯・歯茎が弱い方



● お出掛けの時



● 歯がしみる方



● 抵抗力や体力が落ちている人



● 口臭が気になる方



● 妊娠中の口腔ケア



● 歯の治療中
(インプラント・矯正等)のケア



包装（容器）

- ご希望の容器・数量で包装出荷



←プラスチックボトル
（薬容器タイプ）

[Type1]



←プラスチックボトル
（透明）

[Type2]



←PET袋（PTP包装）

[Type3]

類似製品（タブレット形状）

株式会社ラッシュ



パン ギャラクティック

マウスウォッシュタブレット

人類にとって大きな飛躍となるだろう…

¥1,150 (税込) / 45g

歯を磨いた後、**マウスウォッシュ**1粒と水を口に含み、泡立てましょう。粒を少しずつ砕きながら、ブクブクとうがいをして、吐き出してください。ちょっと気分をリフレッシュしたい時や口の中をすっきりしたい時など、一日を通していつでも好きな時に使用できます。

洗口を目的とする場合は、朝晩に行っているオーラルケアの手順の最後に使用し、ブラッシングやフロスの代わりとして単独で使用するのは避けてください。口の中を清潔で健やかに保つため、マウスウォッシュを使用した後は30分ほど飲食を控えましょう。

使用方法：歯磨き後、**水**と一緒に本品を一粒口に含み、噛み砕いてください。粒が溶けたら口をすすいで吐きだしてください。使用の際は飲みこまないようにご注意ください。

類似製品 (タブレット形状)



60粒 / 42g

← 販売価格
(原産地：韓国)
- 60粒 1,021円



← 販売価格
(原産地：日本)
- 20粒 660円



← 販売価格
(原産地：日本)
- 30粒 1,280円



← 販売価格
(原産地：デンマーク)
- 16粒 758円



オーラルケア市場

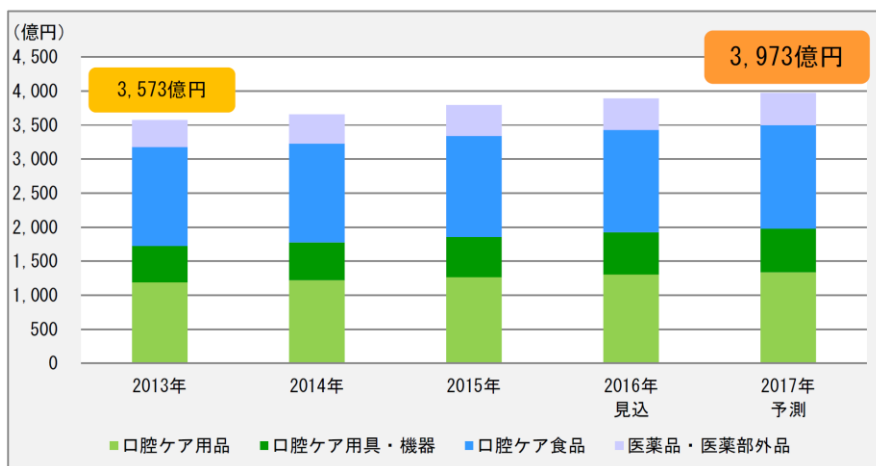
オーラルケア市場

- ✓ デフレ下でも、**オーラルケア市場は拡大傾向**
- ✓ マーケットを牽引しているのは、**マウスウォッシュ**・歯間ブラシ・フロス・舌クリーナーなど。購入アイテムも増加
- ✓ 気になる口腔衛生は、1位「歯垢・歯石」、2位「虫歯」、3位「美白」、4位「歯周病」、5位「ヤニ・渋茶」、6位「歯槽膿漏」
- ✓ 他人の口臭が気になる人が**85%**
- ✓ 性・年齢を問わず、**半数以上**が口の中の健康が気になり
- ✓ 20代女性を中心に、「**お口の美意識**」が向上
- ✓ オーラルケアは、歯磨き粉・歯ブラシから**マウスウォッシュ**等との併用が進む
- ✓ **機能別**に3品以上のアイテムを使い分けるオーラルケア商品
- ✓ 35%が虫歯治療以外の定期検診で歯医者者を利用

オーラルケア市場

オーラルケア関連製品国内市場 高機能・高付加価値製品がけん引し、2017年に3,973億円予測
 介護用オーラルケア製品 オーラルケアに対する意識が向上。2025年に99億円予測(15年比2.7倍)

■オーラルケア関連製品国内市場



*2016年富士経済資料引用

	2015年	2016年見込	2015年比
口腔ケア用品	1,265億円	1,305億円	103.2%
口腔ケア用具・機器	592億円	620億円	104.7%
口腔ケア食品	1,483億円	1,503億円	101.3%
医薬品・医薬部外品	454億円	463億円	102.0%

オーラルケア関連製品市場は消費者のオーラルケアに対する意識の高まりを背景に、高機能・高付加価値製品がけん引する形で拡大している。

オーラルケア市場

【注目市場】

・ 歯磨

	2015年	2016年見込	2015年比
歯磨	783億円	808億円	103.2%
歯周病予防	295億円	316億円	107.1%
美白	132億円	137億円	103.8%

**※ マウスウォッシュの市場規模
: 262億2700万円**

※ Major Market Player

リステリン

**: 2014年 100万本販売
Market Share 約25%**



・ オーラルケアサプリメント

2015年	2016年見込	2015年比
111億円	112億円	100.9%

・ 介護用オーラルケア製品国内市場

	2015年	2025年予測	2015年比
介護用オーラルケア製品	37億円	99億円	2.7倍
介助用スポンジブラシ	13億円	31億円	2.4倍